

# 夢を創った人たちの記

茨木という現実世界の空間に「夢」を送り込んだ人たちがいます。それは一人の熱情から始まり、その熱情はときに「わがまま」と批判されることもあります。しかし、現実世界に生まれた一人の夢は、やがて茨木の未来を切り拓くのかもしれません。茨木のために夢を具体化してきた人たちをご紹介します。と思います。

## 「茨木麦音フェストを創った人」 右遠 英悟 (うたえいご)さん <http://ibaraki-bakuon-fest.com>

「自身のライフワークである“ROCK”の野外フェスを生まれ育った茨木で開催したい！」売れないロックバンドMIDASを率いて30年…そんなオッサンの純粋な熱い思いを具現化して早や8年目。もとより優れた人格など兼ね備えているはずもなく「町のため」、「人のため」といった類の博愛精神は皆無。単に自身が楽しみたいだけ。とは

いえ、「やるからには継続主義」はバンド活動と同じ。そこで大好きなクラブビールと地元飲食店を巻き込み、ここに「ビール」「ロック」「地元フード」という鉄壁トライアングルが完成。これすなわち“万人が喜ぶ方程式”イコール継続体制の確立。神様の悪戯か、回を重ねるごとに賑わいは増す一方。これまで触れたこともないようなご来場

者の数多の笑顔や励ましが、皮肉にもこんなボンコツな自身の中にさえ博愛精神にも似た温かな情感を芽生えさせる。今後もブレることなく理念を貫き、運営スタッフやボランティアさん達への感謝の気持ちを忘れず、共に精進していく所存。Keep on Rockin! 今年も、9月22日(日)23日(月・祝)に開催いたします。

## まちで楽しもう！イベント情報

### 第47回 茨木フェスティバル

2019年7月27日(土)・28日(日)  
場所:中央公園南・北グラウンドほか

「みんなで創ろう!みんなの祭り」をスローガンに今年も茨木フェスティバルが開催されます。今年もメインステージを始めとして、多彩に繰り広げられます。



■主催:茨木フェスティバル協会  
■問合せ:072-622-9200  
■HP:<http://www.iba-fes.jp/>

### ガンバ大阪2019 茨木市民応援デー

2019年7月13日(土)  
19:00キックオフ  
ガンバ大阪vs清水エスパルス  
場所:パナソニックスタジアム吹田

■対象:茨木市在住・在勤・在学の方 (応募多数の場合は抽選となる場合がございます)  
■内容:下記①②③よりお選び頂けます。ただし複数枚の場合は同一席種となります。  
①カテゴリ4 大人:2,100円 (通常前売価格:3,500円)  
小・中学、高校生:無料 (通常前売価格:2,000円)  
②カテゴリ5 大人:1,800円 (通常前売価格:3,000円)  
小・中学、高校生:無料 (通常前売価格:1,500円)  
③カテゴリ6 大人:1,500円 (通常前売価格:2,500円)  
小・中学、高校生:無料 (通常前売価格:1,000円)  
※申込期間:6月26日(水)まで  
※詳細は、以下URLで。  
(<http://www2.gamba-osaka.net/ticket/hometownday.html>)



### 「茨木学事始め」このまちの魅力を学ぼう講座

2019年8月24日(土)・31日(土)・9月7日(土)・14日(土)・21日(土)・10月5日(土)の各土曜日  
午後1時30分～午後5時  
(各日2講座ずつ全12講座)

場所:追手門学院大学総持寺キャンパス (9月14日のみ茨木市民総合センター)

茨木市観光協会は、茨木の観光、歴史・文化といった地域資源を学び、「わがまち茨木」の魅力を発信してまちの活性化をすすめる人材(ボランティアガイドなど)の育成をめざします。皆様のご参加をお待ちしております。

■対象:茨木市在住もしくは在勤、在学のかた30人  
■参加費:1人500円(資料代)  
■問合せ:茨木市観光協会 072-645-2020  
■HP:<http://www.ibaraki-kankou.or.jp>

### 第11代 いばらき観光大使募集

わがまち茨木の観光大使として、茨木フェスティバルなどの観光イベントや行事に参加していただける方を募集しています。ご応募締め切りは、6月28日(金)です。詳しくは、茨木市観光協会ホームページをご覧ください。



■問合せ:茨木市観光協会 072-645-2020  
■HP:<http://www.ibaraki-kankou.or.jp>

### 9月 旧河川を探るコース [旧安威川・旧茨木川]

2019年9月28日(土)

茨水神社、西河原公園、旧安威川石橋、三咲町合流地点、元茨木川、茨木神社などを巡るコースです。



■歩程距離:約5km(半日コース)  
■参加費:300円(観光協会会員200円)  
■応募締切:9月20日(金)(当日消印有効)

〒567-0888 茨木市駅前4-6-16  
茨木市民総合センター2階  
茨木市観光協会宛  
メール [w-info@ibaraki-kankou.or.jp](mailto:w-info@ibaraki-kankou.or.jp)

## 大人気!! いばらき観光ウォーク

### いばらき観光ウォーク 応募方法

応募締切日までに往復ハガキ、またはメールにて代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、希望コースをお書きの上、右記宛先までお送り下さい。

## 編集後記

■茨木はパワースポット都市なんです?総持寺にも奇跡が一杯!全部書き切れなくて御免なさい。(石童子君)  
■今年新たに追手門学院大学茨木総持寺キャンパスができ、OICとは違う雰囲気最先端のデザインに圧倒しました。また機会があれば一緒に関わることができたら嬉しいです。(Syumirun!)

■今年の5月はまさかの真夏。いつもの地球はどこへ行ったのかな。(まれすけ)  
■「令和」になってはじめてのいばらきのおとです。皆さんのまわりで何か変化がありましたか?今号で、追手門学院大学総持寺キャンパス取材しましたが、この秋、茨木市観光協会は、この新キャンパスへ引っ越すことになりました。(鈍牛)

### 観光協会会員募集!

協会では現在、法人・団体、個人、フレンド(個人)の会員募集を行っています。皆様のご参加により、わがまち茨木の活性化を目指します。

■観光協会 電話:072-645-2020  
■HP:<http://www.ibaraki-kankou.or.jp/>  
茨木市観光協会の窓口で登録できます。

vol.34 2019 初秋号  
次号は9月頃発行予定!お楽しみに

観光協会事務局などで配布予定です



### 総持寺



5/20、総持寺が令和元年度「日本遺産(Japan Heritage)」の認定を受けたよ!



JR総持寺駅と阪急総持寺駅の間にある総持寺。寺伝では平安初期の仁和2(886)年、中納言藤原山蔭卿が創建した高野山真言宗の寺院と言われ、西国三十三所観音霊場の第22番札所でもあります。

### 御本尊は厄除け観音様

元龜2(1571)年に本堂が火災で焼失(信長軍の兵火とも伝わる)。その際に御本尊の千手観音像も焼けたのですが、奇跡的に上半身は全く無傷(下半身は表面が焼け焦げました)。以降、観音様は火除け観音、厄除け観音として信心されるようになりました。



ご本尊前立

### 豊臣秀頼が再建

信長軍の兵火で甚大な被害を受けたため、信長の姪、淀君の子、豊臣秀頼は茨木城代片桐且元を奉行として慶長8年(1603)にお寺は再建されました。しかし、その後も災害に遭い、現在の本堂は元禄12年(1699)に徳川將軍家により大改築されたものです。

### 山蔭流庖丁式

毎年4月18日に行われる山蔭流庖丁式は、直垂に烏帽子姿で魚に一切手を触れず庖丁と真魚箸だけで魚を捌きます。山蔭卿が観音様を彫ってもらった仏師に千日間手料理を供したことが由来となっています。



## 今号は 総持寺と太田近辺の再発見だよ!



### 薬王寺



総持寺の東院とも呼ばれる(東門を出て東北すぐ)薬王寺は、総持寺より百余年前に行基菩薩が草創した霊場です。疫病や出産に霊験あらたかであると伝わっています。

奥の院に向かう途中にあるよ。



### 亀に救われて?

山蔭卿の父、藤原高房は大宰府へ赴任の途中この近く穂積の橋辺で漁師に捕まえられた大亀を助けます。翌日、高房ら一行が船に乗ったところ、子息の山蔭が船から落ちて行方不明になりますが前日助けた大亀が甲羅に山蔭を乗せて命を救ってくれたのです。



この逸話は「亀の恩がえし」として今昔物語集にも登場するよ。



### 奥の院「山蔭廟」



お寺から北に200メートルほど、JRの踏切りを渡ったところ。広い墓地の真ん中にある小丘上に山蔭卿の墓と伝わる五輪塔があります。

意外と見晴らしの良い場所なんだよ。

### 茨木中学校はここにあったの?

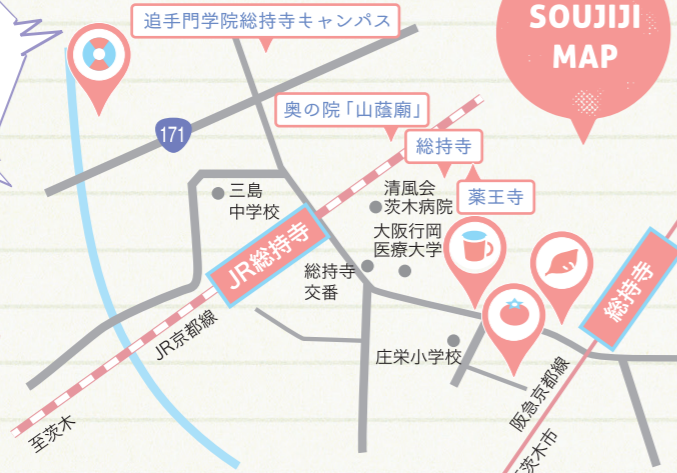


大阪第四中学校(旧制茨木中学校)は明治28(1895)年4月、総持寺境内の庫裏を仮校舎として開校されました。2年後に中学校は現在地に移りました。

山門を入ってすぐ右手に記念碑があります。



## 総持寺周辺 スポットを ご案内



2018年3月に「JR総持寺駅」が開業しました。地元から長年要望の高かった新駅開業に合わせ、駅前には美しく整備されました。周辺には魅力的なお店がたくさんあり、ぶらりと歩いてみるのも面白いかも。

## 追手門学院 総持寺キャンパスが オープン!!

昨年学院創立130年を迎えた追手門学院が、総持寺地域(太田東芝町)に新たなランドスケープとして4月に総持寺キャンパスをオープンしました。「現代未聞追手門-130年の伝統を革新の力に」をスローガンに、「学びあい、教えあいによる主体的な学び」の実践の場として整備されました。かつての東芝大阪工場の跡地(約64,400㎡)に大学棟と中学・高校棟を建設。大学棟は、逆三角錐型の斬新なデザイン。中学・高校棟もパレットをイメージ。地域に開かれたキャンパスづくりを目指す、新キャンパスの様子をご紹介します。



**WILホール**  
[大学棟1F]  
地域にも開かれた広々としたホール。大学の入学・卒業式にも使われます。



**アラムナイ  
(校友)図書館**  
[大学棟3~3.5階]  
大学棟の中心に浮かぶように設置されている図書館です。

### 【レジャー】西河原市民プール



7月1日からオープンする屋外プール。全長159メートルのウォータースライダーや、流水プールがあります。屋内には25メートルプールやリラクゼーションプールもあり、1年中利用できる施設です。

住所/茨木市西河原3-2-38  
営業時間/9時~20時(入場は19時まで) 夏期は無休(屋外プールは9月10日まで)  
電話/072-621-9715

### 【野菜】JA茨木市 農産物直売所 みしま館



市内で採れた安全・安心・新鮮な農産物を販売する、JA茨木市が運営する農産物直売所。その季節の旬の野菜はもちろん加工品も充実。スーパー等ではお目にかかれない、珍しい野菜が並ぶことも。

住所/茨木市庄2-26-22  
営業時間/9時半~18時 水曜定休  
電話/072-645-7100

### 【雑貨】SOJJIIBASE&GARAGE 総持寺ベース&ガレージ



「インスタ映えるグッズがたくさん」と話題のアメトイ・アメリカン雑貨のお店。カーズやトイストーリー、ミニオン、m&m'sなどのキャラクターグッズが並び、コアなファンも唸る充実ぶり。これぞアメリカンといったコカ・コーラグッズやUSA直輸入の雑貨もあり、見るだけでも楽しめる商品が豊富に揃っています。

住所/茨木市総持寺駅前町1-31  
営業時間/10時~20時 水曜定休  
電話/072-665-7593

### 【スイーツ】焼いも専門店 ごっつおさん



「提供するの、今特に美味しい焼いものみ」と店主の加地さん。種類だけでなく、産地による特徴まで把握した焼いも専門店。そんな焼いものプロが手掛ける「本気のスイートポテト」はファン続出の人気商品として注目を集めています。

住所/茨木市総持寺駅前町5-29  
営業時間/10時半~19時半 月日祝定休  
電話/072-646-8898



まずは外見から。食堂とは思えないスタイリッシュな建物。「天井低いかな?」と正直思ってしまうのですが、中に入ってみると...

営業時間/朝食 8時半~10時  
昼食 11時~15時  
カフェ 8時半~17時

ガラス張りなのでとても広く、開放感を感じられます!食堂は600席ありますが、お昼時になると隣のキャンパスに通う中高生も利用されるので大いに賑わうそうです。

## 最新食堂のレポート by Syumirun!

ご飯は、噛めば噛むほど甘い!ご飯をついでらう時に「どのくらい入れましょうか?」と聞かれたこと。ということは、「大盛ください!」と言えば値段のこのまま、熱々ご飯をお腹いっぱい食べられるということです。

**ハンバーグ定食 500円**  
[ハンバーグ、ご飯、お味噌汁、小鉢2品]

食堂内にはCAFEもあります!メニューはこんな感じ!「日替わりメニュー」がおススメのようです!今日はどんなメニューが気になりますね。

**日替わり定食 500円**  
[日替わりメイン、ご飯、お味噌汁、小鉢2品]

「ここは、食堂なのか...」お店みたいな雰囲気ですね。

**唐揚げ丼 450円**  
[油淋鶏、ご飯、お味噌汁、小鉢2品]

そして私たちが選んだお昼ご飯がこちらです!なんと、ご飯が釜で炊かれているのです!学食のクオリティーが高すぎて、本当に驚きました。

## 知ってますか!?シリーズ vol.22

### 「太田廃寺仏舎利容器」(正式名:摂津三島廃寺塔心礎納置舎利容器)

追手門学院大学の総持寺新キャンパスは東側が丘に面しています。ぐるっと回ってその丘に行くと「太田廃寺」の説明看板があり、飛鳥・奈良時代にこの丘にお寺があったこと、お堂の心柱の土台に使った大きな心礎石が明治40年に見つかったことが書かれています。その心礎石は真ん中をくりぬいて四重(大理石、銅製、銀製、金製)の容器が納められていて、

米粒大の仏舎利が入っていたそうです。実は説明看板には仏舎利の事は書かれていませんが「太田村史」によれば、大理石箱の蓋を開け、銅製の箱を開け、銀製の蓋を開け、小さな金製の蓋を開けた時、米粒のような石をドロドロの地面に落としたのです。慌てて皆で泥の中を探したのですがその粒は見つかりませんでした。心礎石は東海地方に流失し庭石として使われ、

大理石、銅、銀、金製の四重の容器は東京国立博物館に重要文化財として所蔵されていますが、仏舎利だけが太田を離れるのを拒否したわけです。南茨木の文化財資料館には、心礎石と四重容器のレプリカが展示されていますので是非ご覧ください。



## Syumirun!のオススメSPOT「とっかり」茨木

さて、今回は旭川ラーメン「とっかり」茨木店へ行ってきました。暖簾と提灯が目印!OICから徒歩5分ほどであっという間に到着です。ちなみに、JR茨木駅からわずか(約徒歩5分)。座席は9席。とっかりは北海道出身の師匠がはじめた、正雀に本店をもつ旭川ラーメンのお店です。本店は約50年前から続く人気店で、今でも師匠自ら打つ、自家製麺が美味しさの秘訣。茨木店は、2017年6月

オープンと歴史は浅いですが、味は本店と変わらず北海道産の昆布や煮干しを使用した、本場の旭川ラーメンが楽しめます。ちなみに、とっかりの由来はアイヌ語でアザラシという意味らしいです。お店の詳細は、QRコードからご確認ください。



[ Syumirun! ]とは  
学生と茨木市と企業の架け橋を目指す  
立命館大学の学生メディア。  
<http://syumi-do.xyz/>

